

環境保全への取り組み

エネルギー使用量の削減とCO₂排出量の削減

全社一体となって省エネ活動に取り組んでいます。

2015年度は冷ケースの更新や照明器具のLED化、屋上遮熱塗装などを推進し、さらに全店で年間の削減目標を共有し取り組んだ結果、一次エネルギーの使用量を3,649MWh削減することができました。その反面、CO₂排出量については、各電気事業者による排出係数の上昇が影響し、2005年度対比106.7%となりました。(文中数値は、店舗および本部の合計です。)



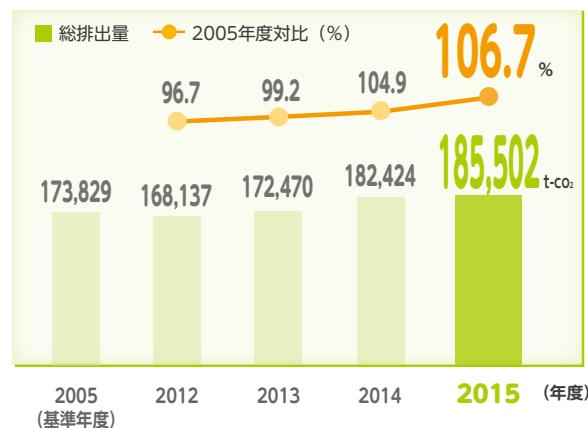
(目標:2014年度比原単位で1%削減)

一次エネルギーの使用量

一次エネルギー年間使用量 (電気・ガス・石油類を電力量換算)



CO₂排出量の推移と基準年度との比較 (t-CO₂)



太陽光発電設備

自然エネルギーを事業運営に有効利用します。



休憩コーナーに設置された太陽光発電モニター (フレンドマート彦根地蔵店)

平和堂では、再生可能エネルギーを積極的に導入し、エネルギーの有効利用を進めています。2015年度は太陽光発電設備を新たに7店舗に設置して、1,128kwの発電力が加わり、従来の設置5拠点と合わせて総出力3,436kw、年間発電量300.6万kWhの能力を有します。

施設別発電量 (2015年度新設分)

施設名称	出力	年間想定発電量
フレンドマート彦根地蔵店	約200kw	175,000kWh
フレンドマート豊成店	約126kw	110,250kWh
フレンドマート大津京店	約126kw	110,250kWh
フレンドマート能登川店	約308kw	269,500kWh
フレンドマート高槻川添店	約126kw	110,250kWh
フレンドマート稲枝店	約126kw	110,250kWh
フレンドマート伊勢田店	約116kw	101,500kWh



※1 電力量1kWhあたりのCO₂排出量(CO₂排出係数)は、0.523kg・CO₂/kWhで算出しています。

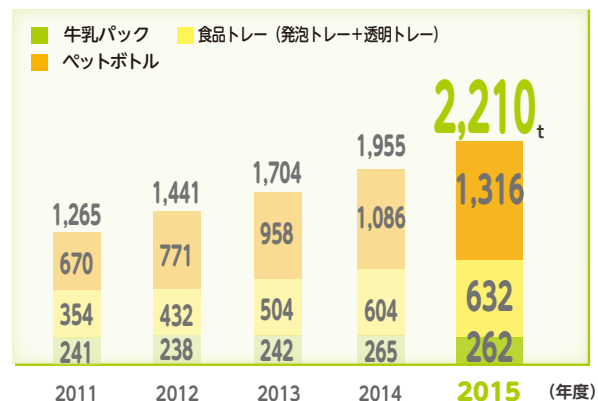
リサイクルの取り組み

貴重な資源を再資源化し、循環型社会に貢献しています。

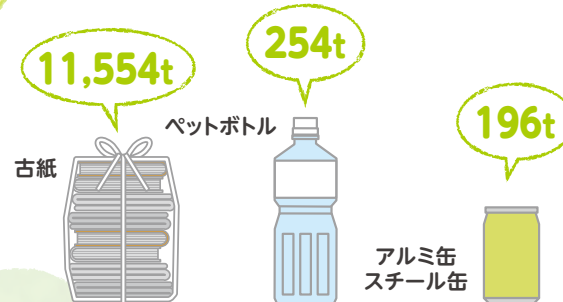
地域のリサイクル活動拠点として全店舗の店頭で専用回収ボックスを設置し使用済みの牛乳パック、食品トレー(発泡・透明)、ペットボトルなどのリサイクル可能な資源を回収しています。また、2010年から開始したリサイクルステーション(えこすぽっと、Rステーション、ecoひろば)は現在46店舗(昨年差+11店舗)に拡大しました。お客様が持参された資源の重量に応じて、専用カードにポイントが加算され、500ポイントで平和堂商品券と交換することができ、大変好評です。2016年度はさらに4店舗拡大予定です。



店頭回収量の推移 (2015年度)



リサイクルステーション回収実績 (2015年度)



お買い物袋持参率

延べ9,632万名のお客様にお買い物袋を持参いただきました。

日本チェーンストア協会
2015年平均持参率は
51.5%



お買い物袋平均持参率



レジ袋
1億8,468万枚削減

2015年度、平和堂は京都市と「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定(レジ袋削減協定)」を締結し、10月1日から市内4店舗の食品売場でのレジ袋無料配布を中止しました。全体の持参率が前年度を0.5ポイント上回る結果となりましたが、目標の74%には未達でした。また、今年度のエコバスケット販売実績は15,484個と昨比100.5%とわずかながら上回る結果となりました。

有料レジ袋の収益金を環境保全活動に

滋賀・北陸・東海の全店で、2014年度に販売した有料レジ袋の収益金など約758万円を、2015年度に地域の環境保全活動に役立てていただくため、店舗のあるそれぞれの県市町等へ寄付しました。

TOPICS